

研究に関する情報公開

＜人を対象とする生命科学・医学系研究に関する倫理指針＞に基づき、研究の実施について情報を公開します。

★本研究に関するご質問等がありましたら下記の＜お問い合わせ窓口＞までご連絡ください。

★ご希望があれば、他の研究対象者※の方の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧いただくことができます。

★試料・情報が当該研究に用いられることについて、研究対象者若しくは研究対象者の代理人の方にご了承いただけない場合には試料・情報を使用いたしませんので、その際は下記の＜お問い合わせ窓口＞までご連絡ください。その場合でも、研究対象者の方に不利益が生じることはありません。

＜研究課題名＞

急性非代償性心不全患者の病態と1年予後に関する観察研究：SAKURA-HF REGISTRY2(ver. 2025)

＜研究機関・研究責任者名＞

日本大学医学部附属板橋病院 循環器内科 北野 大輔

＜研究期間＞

機関の長の初回許可日 ～ 令和 (西暦 2030) 年 3 月 31 日

＜対象となる方＞

2018年4月から2025年3月までおよび2025年4月から2029年3月までに急性非代償性心不全と診断され、日本大学医学部附属板橋病院に入院のうえ、心不全治療を受けた患者様が対象となります。

＜研究の目的＞

本研究の目的は日本における急性非代償性心不全患者の病態を包括的に評価し、最適な治療戦略と1年後の状態を詳細に解析することです。

＜研究の方法＞

上記の対象患者様の治療内容などの情報を電子カルテから取得し、心不全症例の短期・長期予後、治療内容との関連性、高齢症例での治療内容・予後の違いなどを検討いたします。

＜研究に用いる試料・情報の項目＞

患者基本情報（年齢、性別、体重、血圧、脈拍、既往歴、内服状況など）、血液検査所見、心電図所見、心エコー図検査所見、胸部X線画像所見、入院中の治療内容（薬物療法、点滴治療、気管挿管・非侵襲的陽圧換気の使用の有無、ペースメーカー手術の有無、心臓カテーテル検査・経皮的冠動脈形成術の有無など）などを用います。

本研究で用いる情報は匿名化した後、解析に使用いたします。

＜外部への試料・情報の提供の方法＞

該当なし。

＜試料・情報の提供を開始する予定日と、提供を行う機関およびその長の氏名＞

該当なし。

＜外国にある者に試料・情報を提供する場合＞

該当なし。

＜研究を実施する機関組織＞

日本大学医学部附属板橋病院循環器内科

＜お問い合わせ窓口＞

〒173-8610 東京都板橋区大谷口上町 30-1 日本大学医学部附属板橋病院 循環器内科 北野大輔
TEL03-3972-8111（内線 2412）

※研究対象者とは、以下に該当する方（死者を含む。）を指します。

①研究を実施される方

②研究に用いられることとなる既存試料・情報を取得された方